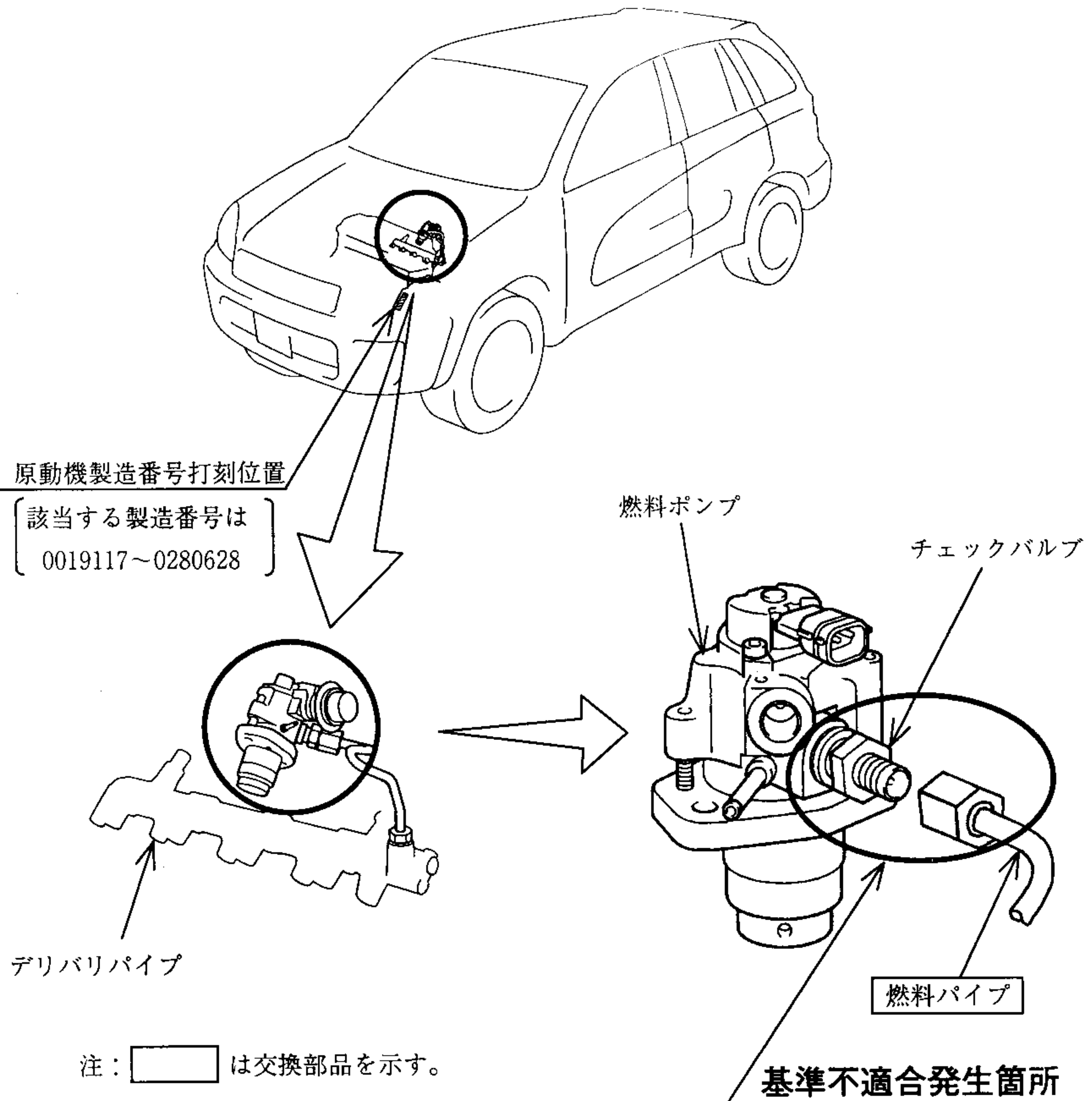


改善箇所説明図



改善の内容

全車両、原動機の製造番号を確認し、該当するものは燃料パイプ取付部の摩擦を軽減した対策品と交換するとともに、チェックバルブを再締め付けする。

燃料ポンプのチェックバルブ（逆止弁）に配管されている燃料パイプを組み付ける際、デリバリパイプ側の取付部の摩擦抵抗が過大なため、燃料パイプにねじれ力が発生してチェックバルブと燃料パイプの位置関係がずれることがあり、燃料ポンプ作動時の振動等により当該バルブ取り付け部の気密性が徐々に低下し、燃料が漏れるおそれがある。

識別

RAV4：改善済車両には運転者席フロアにある車台番号打刻位置左側に黄色ペイントを塗布する。
 オーパ：改善済車両にはエンジンルーム内にあるネームプレート下側に黄色ペイントを塗布する。